

平成28年度実施

○住民の防災意識向上のための取組

◆防災学習室『しえ〜る』リニューアル(H29.3)



○逃げ遅れゼロのための取組

◆水防・災害対策本部運営訓練(H28.11)



◆CCTV映像共有化システム運用開始(H29.3)



○社会経済被害最小化の取組

◆水防演習(H28.6)

毎年約1,000人参加



水防活動用市排水ポンプ車 操作訓練



航空自衛隊静浜基地 工法応援



平成29年度予定

○逃げ遅れゼロの取組

◆水防監視システムの導入(今後運用開始予定)



平成28年度・平成29年度の主な取組(藤枝市)

平成28年度実施

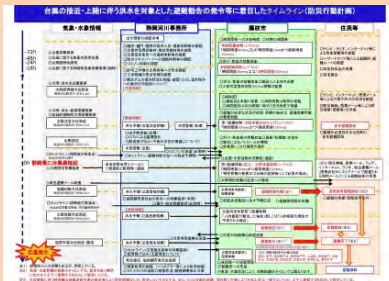
○住民の防災意識向上のための取組

- 地区防災連絡会や出前講座の開催
- 水害・土砂災害版図上訓練の開催
 - ・自分が住んでいる地域の危険箇所を再確認し、手作りハザードマップを作成



○逃げ遅れゼロのための取組

- 水害・土砂災害に対する防災訓練の実施
- 洪水を対象とした避難勧告の発令に着目したタイムライン(防災行動計画)の作成



○社会経済被害の最小化のための取組

- 水防訓練の実施
 - ・シート張工法、改良せき板工法
 - 大型土のう工法、月の輪工法
 - 木流し工法、積み土のう工法
 - 土のう作り体験の実施



平成29年度予定

○住民の防災意識向上のための取組

- 地区防災連絡会や出前講座の実施
 - ・地震だけでなく風水害に対する防災意識を高める
- 水害・土砂災害版図上訓練の実施



○逃げ遅れゼロのための取組

- 水害・土砂災害に対する防災訓練の継続実施
 - ・避難行動要支援者の避難誘導実施
- 同報無線、キックオフメール、エリアメール等伝達手段の多様化



○社会経済被害の最小化のための取組

- 水防訓練の継続実施
 - ・各種工法の実施や小学生の訓練参加による学校防災教育の推進



平成28年度実施

○住民の防災意識向上のための取組

- 防災チャレンジ運動会の開催
 - ・市内小学生とその保護者を対象に開催
 - ・土のう積上げ競争、防災クイズ、担架を使っての搬送リレー等を実施



○逃げ遅れゼロのための取組

- 要配慮者利用施設利用者の避難確保説明会の開催
 - ・市内要配慮者利用施設の施設長、管理者、担当者等を対象に開催
 - ・避難情報及び市からの情報伝達について
 - ・要配慮者利用施設に係る避難確保計画の作成について



○社会経済被害の最小化のための取組

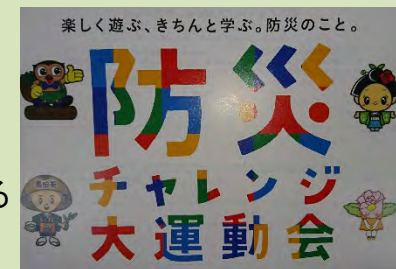
- 水防訓練の実施
 - ・島田市消防団員210名 自主防災組織71名が参加
 - ・土のう準備工、月の輪工法、改良積み土のう工法、積み土のう工法の実施



平成29年度予定

○住民の防災意識向上のための取組

- 島田第四小学校での防災教育試行授業を実施
 - ・5月～8月 防災教育作業部会、学校との打合せ
 - ・9月 試行授業の実施
- 第2回防災チャレンジ運動会の開催
 - ・昨年度に引き続き開催する(10月15日開催予定)
 - ・市内小学生とその保護者に参加を呼びかけ、防災に関する競技を通して知識と意識の向上を図る



○逃げ遅れゼロのための取組

- ・ヤフー防災速報メール等伝達手段の多重化
- ・要配慮者避難支援計画の検証



○社会経済被害の最小化のための取組

- 水防訓練の継続実施
 - ・各種土のう工法の訓練を継続実施すること、さらに多くの自主防災組織の参加を促すことで、市全体の水防活動の強化を図る

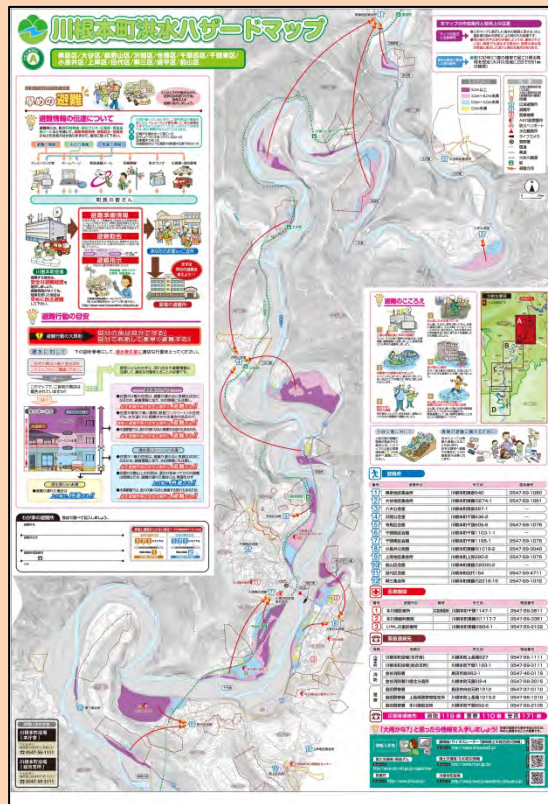


平成28年度・平成29年度の主な取組(川根本町)

平成28年度実施

○逃げ遅れゼロのための取組

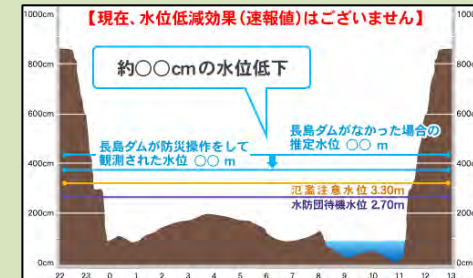
長島ダム管理所との定期的な情報交換による連携強化を図った。



平成29年度予定

○住民の防災意識向上のための取組

住民の方が、長島ダムの役割、特に洪水調整について正しい理解を得れるよう、長島ダム管理所と共同で広報等を行う。



○逃げ遅れゼロのための取組

防災行動計画(ダム版)の作成に向けて、長島ダム管理所と共同で作業を行う。



平成28年度・平成29年度の主な取組(牧之原市)

平成28年度実施

○住民の防災意識向上のための取組

● 中学校や自主防災会への防災出前講座の実施



相良中学校における防災体験学習

● 市広報紙等による風水害対策の啓発

○洪水氾濫の未然防止・被害軽減のための取組

● 消防団による水防訓練の実施



○社会経済被害の最小化のための取組

● 排水ポンプ設置訓練の実施



● 排水計画(案)の作成

平成29年度予定

○住民の防災意識向上のための取組

● 出前講座・防災研修会の実施

防災指導員養成講習会などにおける風水害対策講座の実施

● 市広報紙等による風水害対策の啓発



広報まきのはら4月号、5月号

○洪水氾濫の未然防止・被害軽減のための取組

● 消防団による水防訓練の実施

○社会経済被害の最小化のための取組

● 排水ポンプ設置訓練の実施

● 排水計画の作成



平成28年度実施

○社会経済被害の最小化のための取組

●坂口谷川の排水計画(案)の作成検討



・浸水被害が生じた際に、国の排水ポンプ車等の災害対策車両の出動要請を、迅速かつ的確にできるよう静岡河川事務所と協力して排水計画を検討。

吉田町住吉地先における2級河川坂口谷川水系の内水被害に対して、排水ポンプ車等によって迅速に排水活動を実施することを目的とした、排水計画書(案)を作成。

●災害リスクの高い箇所を地元住民(北区自治会)と大井川の共同点検を実施(平成28年9月30日)

・北区自治会、吉田町、静岡県、静岡河川事務所が参加。



平成29年度予定

○住民の防災意識向上のための取組



●町広報誌による洪水情報配信メールの周知

・広報よしだ5月号に掲載

○社会経済被害の最小化のための取組

●坂口谷川の排水計画の策定

・浸水被害が生じた際に、国の排水ポンプ車等災害対策車両の出動要請を、迅速かつ的確にできるよう、昨年度作成した計画(案)の内容を精査し、策定予定。

●災害リスクの高い箇所を地元住民と大井川の共同点検を実施予定(平成29年6月20日(火)を予定)

●水防演習の実施

・町消防団が参加して、土のう作成等の演習を実施予定

●水防訓練の実施



平成28年度・平成29年度の主な取組(静岡県島田土木事務所)

平成28年度実施

○逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

要配慮者利用施設の管理者向け説明会



- H29.2.14 東部会場(沼津市民文化センター)
- H29.2.15 西部会場(ア外シティー浜松)
- H29.2.23 中部会場(静岡市民文化会館)
- H29.3.16 賀茂会場(下田総合庁舎)

○県管理河川への取組の拡大

志太榛原地域豪雨災害減災協議会

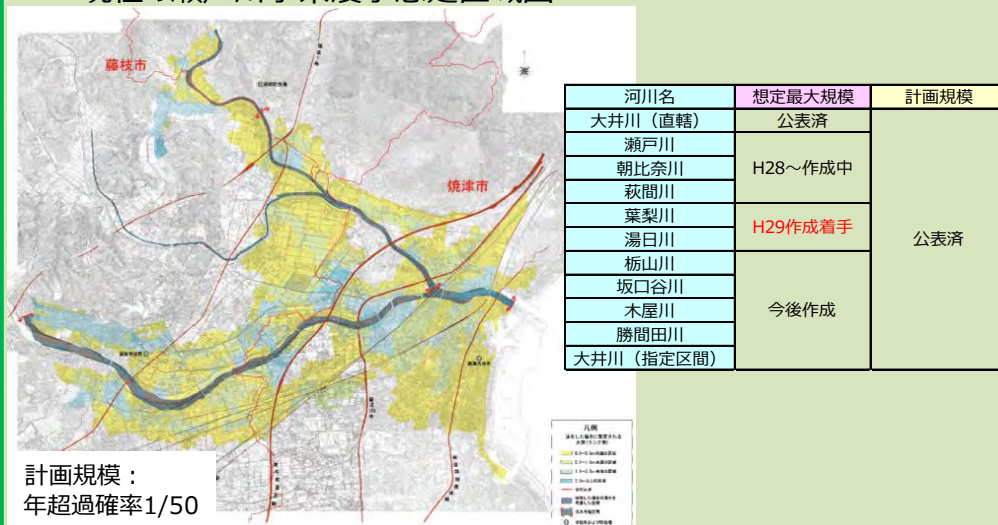


⇒県内8土木事務所単位で豪雨災害減災協議会を設立した。

平成29年度予定

○迅速な避難と被害の最小化に向けた地域住民の防災意識向上のための取組

<現在の瀬戸川水系浸水想定区域図>



計画規模：
年超過確率1/50

○志太榛原地域豪雨災害減災協議会

- ・H29.2.13 第1回協議会 開催済
- ・H29.5.25 第1回幹事会 開催済
- ・H29.11 第2回幹事会 予定
- ・H30.1~2 第2回協議会 予定

※平成29年度の目標「取組方針」の決定・公表

平成28年度・平成29年度の主な取組(静岡県中部危機管理局)

平成28年度実施

○逃げ遅れゼロのための取組

1 市町風水害版図上訓練の実施(平成28年7月25日)

市町防災職員を対象に、防災情報の取り扱いや、避難勧告等の発令判断等の防災能力のスキルアップを目的に、実践的なロールプレイング形式による風水害版図上訓練を実施した。



プレイヤー(演習者)

静岡市、島田市、焼津市、藤枝市、
牧之原市、吉田町、川根本町



コントローラー(統制)

静岡河川事務所、静岡土木事務所、
島田土木事務所、中部危機管理局等

2 避難勧告等の発令に関する意見交換会の実施(平成29年2月20日)

市町が抱える避難勧告等の発令に関する様々な課題の解決を図るとともに、国や県による市町への助言・支援体制を強化するため、関係機関が一堂に会した意見交換会を実施し、各機関が改善すべき課題を確認した。

<参加機関>

- 1 市町
静岡市、島田市、焼津市、藤枝市、
牧之原市、吉田町、川根本町
- 2 国・県
静岡河川事務所、静岡地方気象台、
静岡県砂防課、静岡土木事務所、
島田土木事務所、中部危機管理局



平成29年度予定

○逃げ遅れゼロのための取組

1 市町風水害版図上訓練の実施

平成28年度の実施結果を踏まえ、訓練内容を改善して、市町職員の防災能力の更なるスキルアップを目指し、風水害版図上訓練を実施する。

2 避難勧告等の発令に関する意見交換会の実施

平成28年度に引き続き、市町の抱える課題の解決や、国や県による市町への助言・支援体制の強化を図るとともに、“顔の見える関係づくり”を目的に関係機関が一堂に会した意見交換会を開催する。

○住民の防災意識向上のための取組

1 メールマガジンによる情報提供

中部地域の企業等(約600件)に毎月、防災情報のメールマガジン「中部防災ニュース」を発信しており、この中で、風水害や水難事故等に関する情報の発信を行う。

2 水防災に関する学校防災教育の推進

これまで、防災教育の中心であった地震・津波に加え、平成29年度からは“風水害”についても力を入れて、防災出前講座に取り組む。



メールマガジン



【参考】防災教育(地震・津波)の実施例

平成28年度・平成29年度の主な取組(静岡地方気象台)

平成28年度実施

○逃げ遅れゼロのための取組

☆新たなステージに対応した防災気象情報の改善

・「危険を色分けした時系列」

・「警報級の可能性」

磐田市		今後の推移 (■特別警報級 ■警報級 ■注意報級)									備考・ 関連する現象
発表中の 警報・注意報等の種別		17日			18日						
		18-21	21-24	0-3	3-6	6-9	9-12	12-15	15-18	18-21	
大雨	1時間最大雨量 (ミリ)	40	40	40	40						
	(浸水害)										浸水注意
	(土砂災害)										土砂災害注意
洪水	(洪水害)										
強風	風向・風速 (メートル)	陸上	↑12	↑12	↑15	↔15	↔15	↔12	↔12	↔12	
		海上	↑15	↑15	↑20	↔20	↔18	↔15	↔15	↔15	
波浪	波高 (メートル)	3	3	4	4	4	4	3	3	3	以後も注意報級 うねり
雷											竜巻、ひょう

各要素の予想値は、確度が一定に達したものを表示しています。
 ■で着色した種別は、今後特別警報に切り替える可能性が高い警報を表しています。
 ■で着色した種別は、今後特別警報に切り替える可能性が高い注意報を表しています。
 ■で着色した種別は、今後警報に切り替える可能性が高い注意報を表しています。

西部		04/17 18:00発表					04/17 17:00発表			
種別	警報級の可能性	17日	18日				19日	20日	21日	22日
		明け方まで	朝～夜遅く							
		18-24	0-6	6-12	12-18	18-24				
大雨	警報級の可能性	[A]	[A]							
	1時間最大雨量 (ミリ)	40	50	20	15以下	15以下	-	-	-	-
	3時間最大雨量 (ミリ)	50	70	25以下	25以下	25以下				
	24時間最大雨量 (ミリ)		150から200							
大雪	警報級の可能性	-	-							
	6時間最大降雪量 (センチ)	0	0	0	0	0	-	-	-	-
	24時間最大降雪量 (センチ)		0							
暴風 (暴風雪)	警報級の可能性	-	-							
	陸上 最大風速 (メートル)	12	15	15	12	10	-	-	-	-
	海上 最大風速 (メートル)	15	20	18	15	12				
波浪	警報級の可能性	-	-							
	波高 (メートル)	3	4	4	3	3	-	-	-	-

平成28年6月 防災情報提供システムで提供開始(試行的)
 平成29年5月17日13時 気象庁HPで提供開始

平成28年度・平成29年度の主な取組(静岡地方気象台)

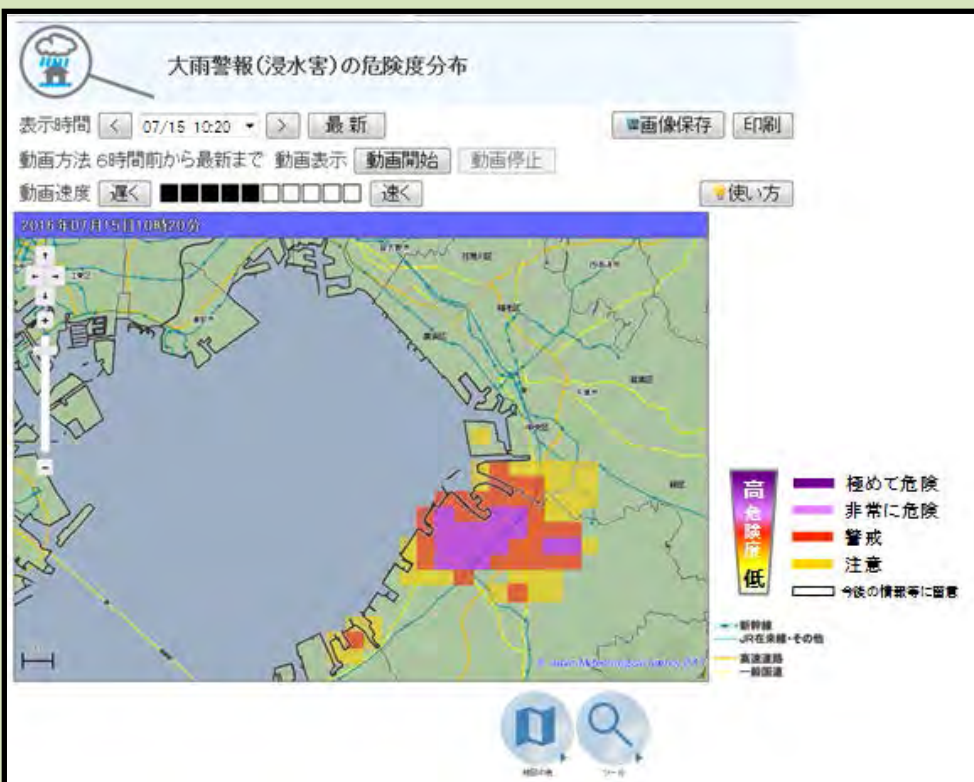
平成29年度予定

○逃げ遅れゼロのための取組

☆新たなステージに対応した防災気象情報の改善

・「大雨警報(浸水害)の危険度分布」

・「洪水警報の危険度分布」



平成29年7月上旬 気象庁HPで提供予定

平成28年度・平成29年度の主な取組(長島ダム管理所)

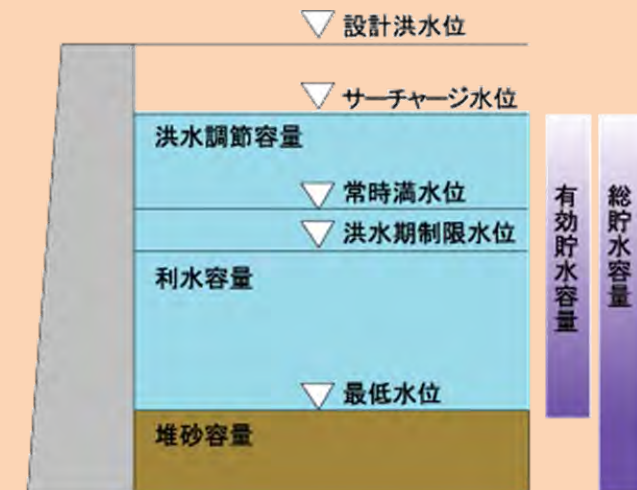
平成28年度実施

○逃げ遅れゼロのための取組

川根本町との定期的な情報交換により連携強化を図った。

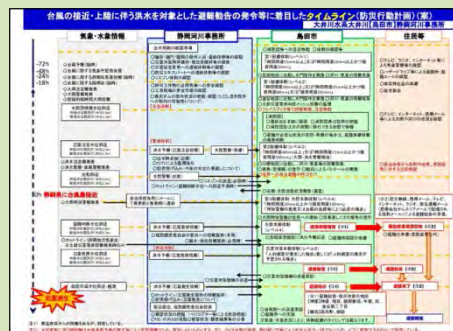
○ダムの機能を最大限活用する 運用方法の取組

洪水時に洪水調節容量を一時的に確保するため、サーチャージ水位を超える操作ができるよう操作規則を変更。



平成29年度予定

○逃げ遅れゼロのための取組



長島ダム管理所と川根本町が共同で、防災行動計画(タイムライン)ダム版の検討及び作成を行う。

○住民の防災意識向上のための取組

長島ダムの役割(治水効果)を地域住民に理解してもらうため、川根本町と共同で広報を実施する。



○ダムの機能を最大限活用する 運用方法の取組

洪水時に下流の被害を軽減するため、ダムの機能を最大限活用する洪水調節方法の導入に向けた検討を実施する。

平成28年度・平成29年度の主な取組(静岡河川事務所)

平成28年度実施

○ハード対策のための取組



- ・大井川神座地区等の護岸工事を実施



- ・効率的な情報収集のため災害対策室を強化(モニター増設等)

○住民の防災意識向上のための取組

- ・想定最大規模の洪水浸水想定区域図を公表



○逃げ遅れゼロのための取組



- ・台風来襲時を想定した洪水タイムラインの見直しを4市1町と共同で実施

○社会経済被害最小化のための取組

- ・排水ポンプ車による排水活動実施のために、排水計画(案)を作成



平成29年度予定

○ハード対策のための取組



- ・大井川神座地区等の低水護岸工事を引き続き実施

○住民の防災意識向上のための取組

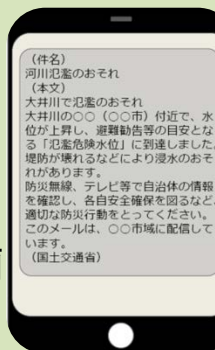


- ・想定最大規模の氾濫シミュレーションの公表
- ・島田市内の小学校で防災教育の授業を試行



○逃げ遅れゼロのための取組

- ・大井川の洪水時に緊急速報メールの配信を開始(5/1~)
- ・要配慮者利用施設の避難確保計画作成に向けた取組を実施



○社会経済被害最小化のための取組

- ・関係機関と調整をしながら「土のうステーションの検討」「水12防団等との意見交換会」等の取組を実施